

第25号

◎発行日：平成28年1月9日(土)
◎発行：東京都合気道連盟
〒162-0056
東京都新宿区若松町17番18号
(公財)合気会内
電話：03-6457-3315
FAX：03-6457-3317
発行人：藤城 清次郎
編集責任者：小林 正明

合気道

道主植芝守央

東京都合気道連盟広報

平成二十八年 新年明けましておめでとうございます。



東京都合気道連盟主催行事スケジュール

年頭の挨拶.....2頁	新加盟団体紹介.....6頁
平成28年 主要行事.....2頁	東京都地域社会合気道指導者研修会の案内...7頁
第3回全国合気道指導者研修会.....3頁	各団体の今年の抱負.....8~9頁
平成27年度 東京都合気道演武大会.....4~5頁	年男、年女、今年の抱負.....10頁

年頭の挨拶



東京都合気道連盟

理事長 藤城 清次郎

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、会員役員の皆様におかれましては、日頃より東京都合気道連盟の活動、運営にご協力を賜り改めて御礼を申し上げます。お陰様で私たちの連盟も大過なく新年を迎えることが出来ました。これも偏に、植芝守央合気道道主はじめ、(公財)合気会本部道場指導部諸先生方、東京都や関係機関の皆様のご指導、ご協力あつてのことと深く感謝申し上げます。

さて、昨年は、東京都合気道連盟創立三十周年の節目の年でした。四月の評議員会を皮切りに六月十四日には、植芝守央道主をお迎えし、創立三十周年記念の東京都合気道錬成大会・道主特別講習会を開催いたしました。そして十月二十五日には創立三十周年記念の東京都合気道演武大会を開催し、再度道主にお越し頂き、周年行事の締めくくりに相応しい特別演武

をご披露頂きました。参加者千百名が見守る中での張り詰めた会場の雰囲気は今も鮮やかに思い出されます。植芝守央道主には一年に二度もお越し頂きました。道主先生を初代理事長に頂く東京都合気道連盟の幸せをかみしめた次第です。

さて今年も、九月二十六日から十月三日まで、第十二回国際合気道大会が群馬県高崎市で開催されます。この大会は四年に一度開催され前回は、東京での開催ということで東京都合気道連盟からも役員がお手伝いに参加させて頂きました。昨年十一月二十一日には、主管団体である全日本合気道連盟の呼びかけで、首都圏、近県の連盟十二団体の代表が、(公財)合気会会議室に参集し会議を行いました。紙面の関係で詳細は割愛いたしますが、大会は一週間にわたり各国師範によるセミナー(講習会)があります。最終日には道主先生の特別講習が予定されております。加盟団体の皆様にはごぞつてご参加の予定をお立て頂きたいと思えます。

平成二十五年四月に発足した現執行部は三月で一期三年任期が終えます。色々課題も見えて参りました。更に皆様のご支援、ご指導をいただきより良い東京都合気道連盟に致すべく尽力したいと思っております。

本年もどうぞ宜しく
お願いいたします。



平成28年主要行事

東京都合気道連盟

- ◇平成28年2月27日(土)~28日(日)
平成27年度東京都地域社会合気道指導者研修会
主催：日本武道館・東京武道館
場所：東京武道館
時間：午前10時から午後4時まで
- ◇4月9日(土)
第29回評議員会
主催：東京都合気道連盟
場所：日本教育会館
時間：午後3時から午後4時まで
- ◇6月26日(日)
東京都合気道錬成大会
主催：東京都合気道連盟
場所：東京武道館
- ◇10月10日(月)
平成28年度体育の日記念演武発表及び公開指導
主催：東京武道館
場所：東京武道館
時間：午前10時から午後5時まで

(公財)合気会

- 1月9日(土)
全国道場・団体連絡会議
場所：本部道場
時間：午後2時30分から
- 1月9日(土)
新年賀詞交換会
場所：京王プラザホテル
時間：午後5時から
- 1月10日(日)
親開き式
場所：本部道場
時間：午後2時から
- 4月26日(火)
開祖・吉祥丸道主を偲ぶ会
場所：本部道場
時間：午後7時から
- 4月29日(金)
合気神社大祭
場所：茨城県笠間市合気神社
時間：午前11時から
- 5月28日(土)
第54回全日本合気道演武大会
主催：合気会
場所：日本武道館
- 7月17日(日)
第38回少年少女合気道錬成大会
主催：合気会・日本武道館
場所：日本武道館
- 8月5日(金)
第15回全国高等学校合気道演武大会
主催：全国高等学校合気道連盟
場所：東京武道館
- 11月26日(土)
第56回全国学生合気道演武大会
主催：全国学生合気道連盟
場所：日本武道館

平成二十七年 第二回全国合気道指導者研修会



「合気道を指導する中、高等学校の教員、及び社会体育指導者を対象に、学校教育における合気道の指導法に関する実技と講義を行い、その充実に資する」という趣旨のもと、十一月六〜八日、日本武道館研修センター(千葉県勝浦市)に於いて第三回全国合気道指導者研修会が開催された。

参加者は、中、高等学校の保健体育科教員十二名、各都道府県連盟推薦の指導者六十四名、東京都連盟からは藤城理事長、大田副理事長、美濃部理事の三人が参加した。開講式の後、一日目の研修が始まった。合気道本部道場長 植芝充央先生によ



る合気道の歴史講義、演武が行われた。その後、講義「スポーツ事故の法律問題―武道関係の裁判事例からみる注意義務―」講師の国際武道大学体育学部特任教授 富沢輝男先生・同教授 立木幸敏先生により、スポーツ・武道の事故の法律問題の基礎法理と裁判例を分かりやすく講義いただいた。事故防止対策の大切さ、また不幸にも事故が発生しても即時に対応できる最低限の措置、危機管理等を再確認した。

二日目の研修、午前中は二つに分かれて受講した。全日本合気道連盟理事長 尾崎响先生による講義「都道府県合気道連盟



の現状と将来」には藤城理事長が参加し、合気道本部道場指導部 日野皓正先生による実技「年生の指導内容」、合気道本部道場指導部 鈴木俊雄先生による実技「授業での指導法①」には大田副理事長、美濃部理事が参加した。合気道未経験者の保健体育科の教員がどのように指導するか、構え・体さばき・受身・基本技を丁寧に指導いただいた。

午後からは講義「体育の授業の今と武道必修化に伴う合気道の教材化について」機能的特性を重視した授業づくり」講師の国際武道大学体育学部特任教授 川城健先生により、体育授業の歴史と今、武道必修化の背景と歴史、道場における稽古と体育授業における学習の違い、学習指導要領、運動特性で見る合気道、外部指導者とのチーム・ティーチング、安全性の確

保など、元保健体育科の教員で合気道有段者でもある川城先生から興味深い講義をいただいた。次に、合気会理事 林典夫先生による講義「学校武道(合気道)必修化の経過現況及び今後の取り組み」では、授業実施校のうち二校から事例報告があり、合気道本部道場指導部師範 栗林孝典先生より各都道府県における合気道採用の現状について報告があった。そして日本武道館振興部長 吉川英夫先生より日本武道館主催事業「地域社会合気道指導者研修会・地方青少年合気道錬成大会」等の今後の取り組みについて案内があった。

その後、合気道本部道場指導部師範 金澤威先生による実技「授業での指導法②」では入り身投げの指導法をテーマに、実際の授業で生徒たちが飽きないようなうに進めるか工夫しながら、正面打ちでの入り身投げに発展させていく方法をご指導いただき、九十分の講習時間がとても短く感じられた。

三日目の研修は、川城先生と鈴木先生による「運動の特性(機能的特性)を重視した合気道の授業試案」では、スマホ、DVD映像、外部指導者の助言を基に技のポイントを理解し仲間と技を練り上げ一連の動きとして表現(演武)を楽しむという模擬授業を見学。終了後、受講者からは活発な意見、質問があった。

その後、閉講式が行われ受講者は修了証を授与され解散となった。

一日目、二日目とも研修の後、親睦会が開催され参加者たちは交流を深めていた。

東京都合気道連盟 平成二十七年度 東京 道主特別演武

平成二十七年度東京都合気道連盟演武大会は、東京都合気道連盟創立三十周年を記念し植芝守央道主をお迎えして、東京武道館大道場で開催された。

午前十一時国歌斉唱の後、小林正明副理事長の開会の辞に引き続き、主催者である藤城清次郎理事長が「今年で東京都合気道連盟は創立三十周年を迎えました。昭和五十九年十一月発足時は三十九団体でしたが、植芝守央道主を始め歴代理事長他、多くの役員関係者の方々により加盟が百六十団体となり、今日の演武大会参加者が千二百名となりました。また大会の締めくくりとして道主に特別演武をお願いしてあります。この三十周年を一つの経過点として更に尽力していくものであります。」と挨拶。次に道主より「東京都合気道連盟創立三十周年を記念して、この武道館に千二百名の方々が集まり、演武大会を開催されることは、日頃合気道を真摯に取り組まれている賜と幸いです。現在合気道の輪は、国内外百三十九国へその裾野を広げており、国内では

大きな輪は、四十七都道府県にまたがり、その中で都連は活躍されており、す。「日々の稽古」、「和合の心」を大切に絆を二層深められ、この演武大会を契機に大きく発展されることを願ってやみません。」と挨拶。続いて長達矢東京武道館館長より「ここにいられている方々は、日頃熱心に稽古されている方々で、世界百三十九国で発展しているのは、合気道に平和の理念に基づき、日本のしつかりとした土台があるからこそ世界に広まって行ったのではないかと想います。」と挨拶があった。

午前十一時二十五分に開催された演武大会は、団体演武、代表者演武、千葉、神奈川、埼玉の三県連盟の賛助演武、高校生演武と構成と演武内容に一層の飛躍が見受けられた。最後に道主による特別演武で午後一時十五分に終了した。

午後四時から会場を千代田区の日本教育会館に移し、約二百名の出席者で情報交換会が開かれ、和やかな内に終わった。

